

平成 22 年度 年間指導計画・評価基準表 (2 年 技術・家庭科) 作成者 兵藤輝美

学習活動・内容	月・時間	生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解
<p><被服実習>基礎縫い</p> <p>第4章 私たちの衣生活</p> <p>1 衣服のはたらきを考えよう</p> <p>2 衣服を選ぼう</p> <p><被服実習>エコバッグ作成(刺繍まで)</p> <p>3 衣服の手入れと補修をしよう</p> <p>4 衣服の収納と再利用について考えよう</p> <p><被服実習>エコバッグ仕上げ</p> <p>第5章 私たちの衣服製作</p> <p>1 衣服の構成を知ろう</p> <p><調理実習></p>	<p>4</p> <p>5</p> <p>6 (13)</p> <p>7</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>1 (15)</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>(7)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実習について関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 ・日常の衣服に関心を持ちよりよい衣生活を実践しようとしている。 ・衣服材料に応じた衣服の手入れや補修について関心を持って学習している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製作品の計画、作業について課題を持ち、自分なりの工夫をしたり新たな方法を考えたりしている。 ・衣服の着用・選択・手入れについて課題を見つけその解決を目指して工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の製作について計画を立てて製作できる。 ・衣服の着用・選択・手入れに関する基礎的な技術を身につけている。 ・布地に適した方法で、日常の手入れ、補修ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な衣服の製作に関する基礎的な知識を身につけている。 ・衣服の機能を理解している。 ・素材別の手入れに関する方法を理解している ・洗濯の方法と特徴について理解している。 ・補修の目的と布地別の方法を理解している。